

令和元年度 第35回 サンライズカップ 県北新人ミニバスケットボール大会 大会要項

- 1 主旨 ミニバスケットボールを通して、各地区との親睦と交流を深めると共に、技術の向上を図り、合わせて児童の健全な心身の育成とミニバスケットボールの普及と発展に寄与することをねらいとする。
- 2 主催 県北ミニバスケットボール連盟
- 3 期日及び会場 ・令和2年2月16日(日)【男女予選】 ・会場:高萩市民体育館、山吹運動公園体育館、北茨城市民体育館
・令和2年2月23日(日)【男女決勝】 ・会場:高萩市民体育館
- 4 日程 ・集合・準備 :8:00
・代表者会議 :8:30～
・第1試合 :9:00～ ※次の試合は前試合終了10分後に開始します。
- 5 参加資格 (1)2019年度、スポーツ安全保険に加入済みの選手、指導者であること。
(2)代表者会議の当日に参加手続きを済ませたチーム。
※選手登録5人未満では参加できない。
- 6 参加費 1チームにつき、4,000円とする(組合せ代表者会議時に納入)
- 7 選手登録及び勝ち上がり (1)参加の登録期限は、県北ミニバスケットボール連盟指定日とする。
※参加確認及び組合せの都合上
(2)勝ち上がりの権利については、大会参加登録締め切り時点の登録人数で決定する。(8人以上)
(3)選手が8人揃わなくても、この大会への参加は認める。
ただし、次の試合へは勝ち上がれない。
(4)選手の追加登録は、スポーツ安全保険に加入済であることを条件に大会初日の代表者会議時に認める。
(5)JBA公認コーチをベンチスタッフに登録すること。(令和元年度、JBA公認コーチ受講者及び受講中を含む)
(6)同様に大会当日に選手が8人登録チームは8人、9人登録チームは9人、10人以上登録チームは10人に満たない場合も次の試合へは勝ち上がれない。
※登録競技者が8人以上、10人未満のチームは3クォーターまでに全てのプレイヤーが少なくとも1クォーター(5分間)はゲームに出場しなければならない。その際、プレイヤーは3クォーターまでに続けて3クォーター出場してはならない。
※登録数が10名を超えるチームに対しては、これまで通りの規定を適用する。
- 8 チーム編成 チーム編成は下記の通りとし、大会期間中の全試合に適用する。
(1)10人以上のチームは、規則通りの出場制限
1試合の出場人数は10名以上15名以内とする。3クォーター迄に10名を出場させること。
8人未満のチームで5人のチームは全員フル出場。6人の時は2人が4Q出場、7人時は全員2Q出場、1Q休むこと。
(2)8人～10人のチームは、「JBA2019年度U12カテゴリー競技規則の一部変更の追加20191023」に準ずる。
- 9 組み合わせ (1)連盟推薦チームにシードを与え、その他フリー抽選。
(2)抽選会は1月18日(土)に行う。(代表者会議会場は別途連絡)
(3)組み合わせ・審判・オフィシャル・コミッショナーは、別途連絡。
- 10 表彰 (1)チーム : 優勝、準優勝、3位のチームを表彰する
(2)個人 : 優勝チームから最優秀選手賞1名、優秀選手賞2名。準優勝チームから優秀選手賞2名。3・4位チームから優秀選手賞1名を表彰する。
- 11 競技規則 (1)競技規則は、2019年度U12カテゴリー新ルールを適用し、下記以外の事項については、ミニバスケットボール競技規則によるものとする。(一部JBA競技規則の準用あり)
※ショットクロックは24秒/14秒リセットを採用する。
- 12 競技方法 (1)対戦方式は、原則トーナメント戦方式とする。※参加チーム数の関係で一部リーグ戦方式。
(2)試合時間は、5分クォーター制(ハーフタイムは両日とも5分)
(3)ベンチは、組み合わせ表の番号の若いチームがオフィシャル席に向かって右側、淡色のユニフォームを着用する。淡色のユニフォームは、白色のユニフォームが望ましい。
(4)ベンチには、選手15名以内、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、チーム関係者1名、マネージャー1名、の合計19名以内とする。 ※マネージャーには小学生を登録することができる。
この中には、規則として公認指導者(JBA公認E2以上の指導者)を1名以上同席させる。
ベンチで指揮を執る者はJBA公認指導者(E2以上)とする。
(5)公式スコアシートは「MINI_scoresheet_20190401-v2」Excel版を使用する。
(6)メンバー表は、1試合につき2枚用意し(TO用及び対戦チームへ各1枚)
TO用のメンバー表は試合開始前3分前までに指定のスコアシートに貼り付けをし、もう1枚は対戦チームに渡すこと。
(7)選手の登録については、原則として淡色(白色チーム)が先に登録する。第1・第3クォーターに出場する選手は、1分前の合図があったら直ちにオフィシャルに登録する。また、第2・第4クォーターに出場する選手は、前クォーター(第1・第3クォーター)終了直後に登録する。

- (8)競技時間は、前半5分-1分-5分 ハーフタイム5分 後半5分-1分-5分とする。
後半が終わったとき両チームの得点が同点の場合は、延長戦を行う。延長戦は1回3分間を行う。それでも同点の場合は1回3分間の延長を必要な回数だけ行う。各オーバータイムでは、後半と同じバスケットを攻撃する。また、各オーバータイムの前に2分間のインターバルをおく。
- (9)リーグ戦の順位決定方法は、勝敗記録(ポイント)によって決定する。各ゲームに勝ったチーム2ポイント、各ゲームに負けたチームに1ポイント、各ゲームの没収によって負けたチームに0ポイントが与えられる。
順位決定方法は、JBA競技規則 D-チームの順位決定方法を準用する。【P79～P85】
- (10)ゲームの没収については、JBA競技規則 第20条を準用する。【P30】
- (11)オフィシャルは、割当表によるものとする。オフィシャルを行うチームの指導者、またはルールを理解している父兄を必ず1名オフィシャルに付きTO主任をなる。 ※TOマニュアル参照のこと
- (12)ディフェンスは、マンツーマンディフェンス基準規則による。
- (13)全試合コミッショナーを配置する。

マンツーマンコミッショナー運用マニュアル、JBAマンツーマンディフェンス基準規則に則り判定する。(各チーム持参)

13 その他

- (1)大会の参加にあたっては、チームの責任において参加すること。又、必ず各選手の保護者の承諾を得ること。
- (2)インフルエンザへの対応は、茨城県ミニバスケットボール連盟の「新型・季節性インフルエンザに係わる出場自粛基準」に準ずること。
- (3)選手の健康診断は各チームの責任において実施すること。またチームにおいて応急処置のできる物を用意する
- (4)エントリーは(参加の申し込み・選手登録)、連盟指定の方法により連盟指定日までに行うこと。エントリー後の変更は、原則として認めない。しかし、怪我ややむを得ない事情により、当該選手と登録外選手の入れ替え及び追加登録は可能とする。
- (5)各チームは必ず審判・コミッショナー員を帯同すること。その際、審判員は審判ウェア及びワッペンを着用する
※当日審判・コミッショナー・TO主任がいないチームは、朝の代表者会議時、会場の各委員にその旨を伝える
- (6)各会場の準備と後片づけは全チームで取り組んでください。
- (7)開会式は行わない。(審判割当表、TO割当表、コミッショナー割当表に基づき運営にご協力願います)
- (8)体育館の使用については会場の規定に従う。特に上履きと下履きの区別と持ち物の整理と管理を十分にし、ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (9)駐車場は、他施設・地域住民の方々に迷惑のかからないように、ルールを守ること。
※特に北茨城市民体育館の駐車は北茨城市役所駐車場を利用してください。
※高萩市民体育館の駐車は体育館奥右側にある砂利駐車場を利用してください。
- (10)選手やチーム関係者の競技中または大会中の事故や傷害及び疾病(感染症)について主催者は責任を負わ
- (11)二日目に残れなかったチーム及び関係者も県北ミニバス発展のため、観戦や審判・コミッショナー講習等へ参加してください。

< 緊急病院案内 >

- ・緊急医療情報コントロールセンター(029-241-4199)
- ・北茨城市立総合病院(0293-46-1121)
- ・県北医療センター高萩協同病院(0293-23-1122)
- ・日立総合病院(0294-23-9900)

【大会役員】

会 長	高橋 芳雄			
副 会 長	西野 博文	田村 耕司	吉田 尚史	
顧 問	長谷川 幸生	佐川 秀次		
参 与	根本 哲史	阿部 幸江	渡辺 光	
大会実行委員長	佐藤 博之			
大会実行副委員長	梶山 孝雄	樋本 松司		

【競技役員】

総務委員会		競技委員会	
総務委員長	荷見 和美	競技委員長	杉内 洋之
総務副委員	鈴木 しおり	競技副委員	河野 瑞 軍司 正信
審判委員会		TO委員会	
審判委員長	三本木 篤史	TO委員長	大野 卓美
審判副委員	宮下 智明	TO副委員	佐々木 雄二
広報委員会		会計委員会	
広報委員長	鈴木 基永	会計委員長	鈴木 治子
		会計副委員	廣木 一繁
コミッショナー委員会		U12委員会	
コミッショナー委員長	根本 淳史	U12委員長	廣木 一繁
コミッショナー副委員	町田 朝幸 長谷川 淑美	監事	勝沼 邦明 深谷 修一